

# 検査&計測新報

No. 348

## 2009年 年頭所感と今年の課題

【順不同】  
敬称略

昨年後半の数ヶ月で起こった出来事は「世界的な金融・経済崩壊」として後々まで語り継がれるだろう。1年を表す一語に「変」が選ばれたように、サブプライムローン問題から派生した米国の金融市場の破綻はあつという間に世界の实体经济を席卷し、世界同時不況を招く事態となった。

その一方、非破壊検査業界においては、自主検査や品質確認の不備に伴うフロント等の鋼構造物の事故が多発し定期的な法的事業点検が各事業所で再び義務付けられるなど、引き続き繁忙な1年となった。また新たな市場として、コンクリート構造物の耐震調査工事等も検査会社主導で行われるケースが増えるなど、全体的な検査施工量も高水準で推移し、検査施工単価の適正化も進む結果となった。今年是非破壊検査業界も例に漏れず厳しい経済環境に晒されることは避けられそうにない。政府発表では、2009年度の経済見通しについて物価変動を除いた実質成長率を0.0%と、02年度以来7年ぶりに実質成長率の見通しを「ゼロ成長」とするなど、製造業を中心に減産等の冷え込みはさらに末端市場まで波及するだろう。

しかし、新たな建設・設備投資計画に対するインシャルコストが抑えられる分、逆に構造物の健全性評価と余寿命診断に関するメンテナンスコストへと転化されるケースがある事も予測されるだけに、一概に市場を悲観する必要は無いのかもしれない。原子炉検査に関する高度検査技術者を認証する「PD資格認証制度」の運用も4年目を迎え、検査会社主導の検査体制の確立にもむろし期待が集まってくる事も期待される。

波乱の幕開けとなった09年を関係団体や企業の代表者はどのように捉え、対応していくのか?年頭所感を通じて、今年の課題や展望について述べてもらった。

### 非破壊検査市場の規模拡大を念頭に 基盤強化図る!

(社)日本非破壊検査協会

会長 坂 眞澄



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはよいお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

近、各地でアウトレットモールが開設されています。正月休みにアウトレットモールで買い物を楽しまれた方も多いこと存じます。非破壊検査業界の国内市場規模を、一例としてそれと比較しますと一つのアウトレットモールの年間売上約25倍(約25個分のアウトレットモールと同等)、また他の一例としてユニホーム業界と比較しますと約1/35倍との試算があります。非破壊検査業界の

この市場規模は、我が国の安全に関する指標の一つと考えることができますが、必ずしも高い数値ではありません。高々というのが正直な感想であります。安全で安心な社会を存続していく上では、社会の発展と共に非破壊検査の市場規模が拡大することが健全であり、皆様方の多方面への働き掛けを要するところとなります。また、景気の悪化がとりわけ非破壊検査業界にとりましては気掛か

りな点になります。景気が悪化しますとまず削減される予算が残念ながら安全関係という事業場が存在しないかと懸念されます。この点に関しても、多方面への働き掛けが要になります。このような背景の中で、当協会におきましては、継続的に我が国の非破壊検査の種々の面での基盤強化を図っております。

学術組織につきましては、新学術組織への移行のための手続きの整備を進めております。また新しい公益法人制度に向けた対応に关しましては、種々の面より検討を進めております。9月に瑞江センターを開設致しました。種々の目的の

ために、活発にご利用いただけたならありがたいと思っております。国際関係につきましては、本年11月に横浜で開催予定の第13回アジア環太平洋非破壊試験会議(APND)の準備を、さらに来年開催予定の第4回日米非破壊検査シンポジウムの準備を着実に進めております。また、アジア諸国との連携を深めるべく、2007年度に当協会主導で始めましたワークショップを昨年11月に東京で開催致しました。

### 新報株式会社 検査&計測新報編集部

東京：☎03(3639)2163(代)  
FAX03(3639)0962番  
大阪：☎06(6266)7998(代)  
FAX06(6266)7997番  
http://www.simpo.co.jp

(Performance Demonstration) 認証制度につきましては、現在までに24名の認証を行いました。その他、国際認証につきましても積極的に活動を進めています。以上、当協会における活動状況の一端をご紹介させていただきます。検査&計測新報の益々のご発展を祈念致しますとともに、当協会の活動に対しまして非破壊検査関係者皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

【情報編集部】